

主の晩餐の礼典、あるいは聖餐式 1 (*The Book of Common Order* pp. 121-143 翻訳：藤守義光)

1、聖書が会堂に運び込まれる。

会衆は起立する。

2、招詞

牧 師

神は、その独り子をお与えになったほどに、
世を愛された。

独り子を信じるものが一人も滅びないで、
永遠の命を得るためである。ヨハネ 3:16

恵み深い主に感謝せよ、

慈しみはとこしえに。詩編 106:1

主はわたしに報いてくださった。

わたしはどのように答えようか。

救いの杯を上げて主の御名を呼び

満願の献げ物を主にささげよう

主のすべての民の見守る前で。詩編 116:12-14

神を礼拝しましょう。

3、讚美歌

4、聖書朗読(Scripture Sentences)

牧師はその日にふさわしい箇所 (p.645 から p.692 を参照) を読むか、次のような一般的なものを朗読する。

今よりとこしえに

主の御名がたたえられるように

日の昇るところから日の沈むところまで

主の御名が讚美されるように。詩編 113 編 2-3 節

5、祈祷

牧 師

祈りましょう。

全能の神よ

あなたに向かってすべての心は開かれ

すべてののぞみは知られ、
何事もあなたから隠すことはできません。
どうか、聖霊の力によって
わたしたちの心をきよめ、
あなたを完全に愛するものに、
あなたの御名をあがめるにふさわしい者としてください。
主なるキリストの御名を通して

憐れみにとみたもう神よ
わたしたちは、思いにおいて、言葉において、行いにおいて
罪をおかしたことをここに告白します。
わたしたちは、自らの過ちによって罪をおかしました。
わたしたちはみな罪人です。
こころから懺悔し
罪から身を引きます。

主よ、憐れんでください。
キリストよ、あわれんでください。
主よ、憐れんでください。

全能の神が
あなたがたを憐れみ、
赦し、罪から救い出してください。
すべてのよきものをもって
あなたがたを確かにし、強め
永遠の命のうちにおいでください。
主、イエスキリストを通して。アーメン

あるいは
イエス・キリストの名において
神に罪を告白したあなたがたを
神が愛をもって赦し
あなたがたのすべての罪を赦してくださることを
ここに宣言する。
神はあなたがたに今
聖霊による恵みと力とを与えてくださる。アーメン

恵みの神よ、
あなたはあなたを愛するものたちに
人間の理解を超えた、このように善いものを備えてくださいました。
わたしたちの心にあなたへの愛をそそぎ、
なにものにもましてあなたを愛するものとなり、
わたしたちが何にもまして望むあなたの約束を
手にすることができるようにしてください。
主、イエス・キリストの名によって。アーメン

その日のコレクト

6、グロリア・イン・エクセルシス 朗誦するか、歌う。

いと高き神に栄光、
地にある神の民に平和

主なる神、天の王
全能の神にして、父
わたしたちはあなたを礼拝し、感謝し
あなたの栄光をたたえます。
主イエス・キリスト、父の独り子
主なる神、神の子羊
あなたはこの世から罪を取り去り、
わたしたちを憐れまれる。
あなたは父の右手に座し
わたしたちの祈りを聞き入れられる。

あなただけが聖なる方
あなただけが主
あなただけがいと高き方
父なる神の栄光のうちに
聖霊と共にいます
イエス・キリスト。アーメン

7、旧約聖書

8、詩編 詩編歌を歌うか、詩編を朗読する。

9、使徒書簡

10、福音書（会衆は起立する）

11、アレルヤ あるいは 讃美歌

12、説教

説教の前に次のような祈りか、他ものものを祈る。

牧 師

祈りましょう。

命と真実の神よ

あなたはわたしたちに教えてくださいました。

わたしたちは、パンのみでは生きることができず、
主の口から出る

一つ一つの言葉によって生きるのだと。

命の言葉をもってわたしたちを自由にし

あなたの霊によって

わたしたちを真実へと導いてください。

主イエス・キリストの御名によって。アーメン

説教の後、次のような讃美を唱える。

父、子、聖霊に栄光あれ

始めも、今も

そして永遠に。アーメン

13、ニカイヤ信条

14、讃美歌

15、公告

16、祈祷

牧 師

祈りましょう。

信仰と愛の神よ、

あなたの恵みのみによって

わたしたちはあなたの民となるべく召されています。

この地のキリスト者の家族の一員として
わたしたちはすべてのイエス・キリストの教会のために祈ります。
教会の一致を妨げるものを取り除き、
あなたに忠実に仕えるものとしてください。
あなたの民がキリストのうちに生き、
キリストが民のうちにおられ、
この世が今日、キリストの体とされますように。

あなたが愛し、キリストが命を与えられた
この世のために祈ります。
国々の指導者と、
平和と正義のために闘う人々に導きを与えてください。
力無きものに憐れみの眼差しを注ぎ
家無きもの、飢えているもの、抑圧されているものたちの
隠れ家となってください。
わたしたちが隣り人をいたわり、
あなたがこの地でなされるように
あなたが創られた命を
いとおしむものとならせてください。

この国のために祈ります。
エリザベス女王と王族を祝してください。
政府、議会議員
そして様々な形で社会に使える人々を導いてください。
この地において、誰も忌み嫌われ、拒絶されることなく、
あなたの愛の王国が実現しますように。

困難のうちにある人たち、
病と艱難のうちにある人々、
死に直面している人々のために祈ります。
わたしたちの悲嘆を支え
わたしたちの悲しみを担う方の名において、
彼らにあなたの慰めと平安とをもたらしてください。

信仰のうちにこの世の命から去っていった人たちのために
あなたに感謝します。
どうかわたしたちを

甦られたわたしたちの主キリストにある交わりにおいて
彼らと共にいさせてください。
そして、終わりの日にあなたの聖徒たちと共に
あなたの永遠の王国の栄光のうちに
共にのみ食するものとさせてください。
父と聖霊と共にとこしえに讃えられ、あがめられる
イエス・キリストによって。アーメン

17、招き

牧師

これは主の食卓です。

主イエスがこの喜びの祝祭を分かち合うために
わたしたちを招いています。

人々は、東から西から、また南から北から来て、
神の国で宴会の席に着く。ルカ 13:29

次の3つのうちの一つを選ぶ

イエスは言われた、

「疲れたもの。重荷を負うものは、

誰でもわたしのもとに来なさい。

休ませてあげよう。

わたしは柔和で謙遜なものだから、

わたしのくびきを負い、わたしに学びなさい。

そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。」マタイ 11:28-29

あるいは

イエスは言われた、

「わたしが命のパンである。

わたしのもとに来るものは決して飢えることがなく、

わたしを信じるものは決して渴くことがない。」ヨハネ 6:35

あるいは

イエスは言われた、

「義に飢え乾く人々は、幸いである、

その人たちは満たされる。」マタイ 5:6

18、奉 献

19、大聖入

詩編歌か讃美歌を歌っている間に、パンと葡萄酒が献金と共に聖餐台の上に運ばれる。

20、祝福(The Grace)

牧 師

主イエス・キリストの恵みが皆さんとともにありますように。アーメン

21、パンとぶどう酒の覆いを取り除く

牧師は覆いを取り除いている間に次のように言う。

祈りましょう。

神よ、

あなたの愛する御子の血によって、
あなたはわたしたちのためになにもものにもまして聖なる、
新たな、命の道を聖別してくださいました。

あなたのあわれみのうちにわたしたちを確かにし、
天の恵みによってわたしたちをきよめてください。

そうすれば、わたしたちは清い心と、
とき澄まされた思いを持ってあなたのもとに近づき、
義のうちに犠牲をささげることができるからです。

主イエス・キリストの名によって。アーメン

22、制定語の朗読

(p143 の注 A を見よ。)

牧 師

主の晩餐の制定の言葉を聞きましょう。

使徒パウロによれば、

わたしがあなたがたに伝えたことは、
わたし自身、主から受けたものです。

すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンをとり
感謝の祈りをささげてそれを裂き、

「これは、あなたがたのためのわたしの体である。
わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。

また、食事の後で、杯も同じようにして、

「この杯は、わたしの血によって立てられる
新しい契約である。飲むたびに、わたしの記念として
このように行いなさい」といわれました。

だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、
主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。 I コリント 11:23-26

23、パンとぶどう酒をとる

牧 師

主イエスは裏切られたその夜に
パンをとられたように、
わたしもパンとぶどう酒をとり
この聖なる用途、そして神秘のために
日々の用途からこれらを分かちます。
そして、主が感謝し祝福されたように、
わたしたちも神に近づき、
祈りと感謝とをささげましょう。

24、感 謝

牧 師

主は皆さんとともに
またあなたとともに

心を高く上げましょう。
主に向かって心を上げます。

わたしたちの神、主に感謝しましょう。
主に感謝と讃美をささげることは正しいこと。

次の a, b, あるいは c のいずれかを選択して用いる。(以下 b と c は省略)

a. 聖なる父、天の王

全能にして、永遠の神よ、
わたしたちが何時、どこでも
あなたに讃美を捧げることはまことに相応しく、
わたしたちの務めであり、また喜びです。

わたしたちはあなたがこの世を創られたことに感謝します。
あなたが血の基をおき、その頭石を置かれたとき、
天の星たちは歌い
神の御使いたちは喜びの叫びを上げました。
霊の力によってあなたは宇宙を創り、
言葉の力によってわたしたちに命を与えられました。

墮落していたわたしたち人間すべてを
あなたは御子を与えることでわたしたちを再び立ち上がらせ、
わたしたちをご自分の民と呼んでくださいました。
その新しい創造に感謝します。
闇の中からわたしたちを呼び出し
自らの驚くべき光の中へと導いてくださった
主の栄光の業を讃美できることを感謝します。
あなたは御霊の命によって、信ずる者の心を満たし、
御言葉の光によって、力と愛とを与えてくださいます。

「ふさわしい前文」(p. 185-189)をここに加えてもよい。

それゆえ、わたしたちは
すべてのあなたの民と、天の軍勢とともに
偉大なるあなたを讃え、天使の歌にのってあなたの讃美を歌います。

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主
天と地とは、あなたの栄光に満つ。
いと高き神に栄光あれ。

主の御名によってくるものに祝福あれ、
いと高きところに、ホサナ。

すべての天の軍勢の音楽に地はあなたの栄光を見、
時が満ちてあなたが御子をわたしたちの救い主として
送ってくださったことに感謝します。

御子がわたしたちに只中に受肉されたこと、
その聖なる誕生、地上での完全な生活、

わたしたちから苦難を受けられたこと、
そして、御子の死への勝利、あなたの右手に上げられたこと、
御子の贈り物としての聖霊、そして来臨の約束、
これらすべてのことのゆえに、わたしたちはあなたを讃美します。

御子のわざと情熱、そして御子の永遠の犠牲による嘆願をおぼえて
わたしたちは御子に倣い、その命に従います。

わたしたちと、捧げるこのパンとぶどう酒を
祝福するする聖霊を送ってください。
そうすれば、わたしたちが裂くパンが
キリストの体の交わりとなり、
わたしたちが祝う祝福の杯が
キリストの血の交わりとなるからです。
そして、信仰によってそれらを受けるとき
わたしたちたちは主のすべての恵みとともに
主の体と血にあずかるものとされ、
恵みのうちにあなたのもっとも貴い御名の栄光に近づくものとなるよう、
養われ、助けを受けるものとなることができますように。

わたしたちはあなたに受け入れられるよう供え、ととのえた
生ける供えものとして自らを捧げます。
主イエス・キリストによって。

[ここで、「主よ、おぼえてください」というのはじまりで、礼拝参加者が心に留めている事柄、あるいは人物に関する祈りを捧げてもよい。(p.163 参照)]

キリストを通して、キリストと共に、キリストのうちに
聖霊の一致のうちに
すべての誉れと栄光が
今も、そしてとこしえに
全能の父であるあなたにありますように。アーメン

25、主の祈り

26、パンを裂く

牧師はパンとぶどう酒を持ち次のようにいう。

聖なる神の民のための聖なるもの
イエス・キリストのみが聖なる方
わたしたちは主のうちにあって聖なるものとされる。

牧師は（パンとぶどう酒を聖餐桌に戻して）言う。

聖なる制定と、前例と我らの主イエス・キリストの命令に従って、
そしてイエスの記念として、わたしたちはこのように行う。

渡される夜、イエスはパンを取り

（牧師はパンをとる）

感謝してこれを裂き

（牧師はパンを裂く）

そして言われた、「これはあなた方のための（に裂かれる）
わたしの体である。わたしの記念として、このように行いなさい。」

同じようにイエスは杯を取り

（牧師は[杯にワインをそそぎ]杯を持ち上げて）

言われた、「この杯はわたしの血によって封印された
新しい契約の杯である。

飲むたびに、わたしを記念して飲みなさい。」

27、牧師は

神の子羊、イエスよ

わたしたちを憐れんでください。

わたしたちの罪の贖い主、イエスよ

わたしたちを憐れんでください。

世の仲介者よ

わたしたちに平和を与えてください。

しばし沈黙する。

28、配 餐

牧師はパンとぶどう酒をとる。

牧 師

信仰を持って近づきなさい。

あなたのために与えられた

主イエス・キリストの体と、

あなたのために流された主の血を受けなさい。
感謝をもって、信仰のうちに
主を心の内で食しなさい。

主が善きものであることを味わいなさい。
主により頼むものは幸いである！

パンを渡すとき牧師は
取って、食べなさい。
これはあなたのための（ために裂かれた）主の体である。
主を記念するために、このように行いなさい。

杯を渡すとき牧師は
この杯は、多くの人の罪が赦されるようにと
ながされたキリストの血によって封印された
新しい契約である。
みな、ここから飲みなさい。

パンとぶどう酒はそれぞれの咳に運ばれるか、あるいは会衆が聖餐桌のまわりに集まってもよい。
陪餐が終了したら、食器を聖餐桌に戻し覆いをかける。

29、平和の挨拶

牧 師

主イエス・キリストの平和が皆さんとともにありますように。アーメン

牧 師

イースターの最初の晩、
「弟子たちが集まり、
恐れてドアに鍵をかけていた。
すると、イエスが来て彼らのまん中に立ち、
「平和があなた方とともにあるように」と言われた。
それから、手と脇腹を見せられた。
弟子たちは主を見て喜んだ。
イエスは重ねていった。「平和があなた方とともにあるように」

甦られたわたしたちの主がここにともにいてくださることを喜んで、
お互いに平和の印をかわしましょう。

会衆は握手か抱擁をもって挨拶を交わしながら、言う。

キリストの平和

30、祈 禱

牧 師

祈りましょう。

恵みに富みたもう神よ、あなたの愛に感謝します。
あなたの愛は、天からの食物として、
かけがえのないあなたの御子の命を
わたしたちにもたらしました。
そして、その愛はわたしたちが天上の、そして地上の
信仰の民の一員であることを確かにしてくださいます。

わたしたちが永遠の御国の栄光ににいたるまで、
神の民の交わりと聖霊の力に支えられつつ、
この世におけるイエスの業を続けてゆくことができるようにしてください。
あなたの御子、我らの主、イエス・キリストによって。アーメン

わたしたちの主イエス・キリストを、死から引き戻し
栄光と誉れの冠を授けられた父なる神に栄光あれ。

神の右に座してわたしたちの為に執成し
すべてのものを新たにするために再び来られる子なる神に栄光あれ。

わたしたちに神の善き御言葉をもたらし、
来るべき時への力を与える聖霊なる神に栄光あれ。アーメン

31、讚美歌

32、派遣と祝禱

牧 師

あなた方はその目をもって神の愛を見、
その目を開いて、栄光の希望を探し求めます。
あなた方の耳は神の歌を聴き
喧噪と論争とに耳を閉ざします。

あなた方の舌は主を讃美し、

牧師は人々に神からの祝福を与える

全能の神

父、子、聖霊の祝福が

あなた方とともにありますように

(注は省略)